



日本子ども虐待防止学会 (JaSPCAN)

第31回学術集会 ほっかいどう大会

趣意書 (ご協力のお願い)

会 期 : 2025年11月15日(土)・16日(日)

会 場 : 札幌コンベンションセンター・札幌市産業振興センター

大会長 : 田中 康雄 北海道大学名誉教授・ミネルバ病院副院長

ご挨拶

謹啓 時下ますますご清栄のことと存じます。日頃よりの子ども虐待防止活動に対するご理解に、感謝申し上げます。

今般、札幌市において開催されます、日本子ども虐待防止学会第31回学術集会ほっかいどう大会の大会長を務めております、田中康雄と申します。大会実行委員会を代表して、ご挨拶ならびに開催へのご協力をお願い申し上げます。

1994年に発足した一般社団法人日本子ども虐待防止学会は、3,000人超の会員を有し、医療、保健、福祉、教育、司法、行政等様々な分野の専門家達が連携し、虐待を受けている子どもや不適切な養育に陥っている保護者への支援のあり方を研究し、また虐待防止の社会啓発活動等も行っています。

本学会の学術集会は年1回開催されており、毎回全国から参加者が一堂に会し、子どもの虐待防止に関する研究発表や、この問題に関わる専門職の研鑽、多職種多機関のネットワークの構築、一般市民への啓発など、子ども虐待防止のために重要な役割を果たしています。例年3000人を超える参加者があり、学会会員以外の実務家の参加も多くみられます。昨年11月に高松市で行われたかがわ大会では3400人の参加を得て、盛況に終わりました。こどもの医療・保健・福祉等の関係者が一堂に会する場として、他に類を見ない規模の大会です。

さてこの度、本学会第31回学術集会ほっかいどう大会を、2025年11月15日(土)、16日(日)の両日、札幌コンベンションセンターを主会場として開催することになりました。北海道では2005年の11回大会以来、20年ぶりの開催となります。2024年8月に実行委員会を組織し、準備にあたっているところです。大会テーマは「こどものしあわせ、みんなのしあわせ—考えようこどもの権利」としました。子どもの笑顔が善い社会をつくる出発点であり、大人の笑顔のないところに子どもの幸せは作れない、そうした思いと決意を込めています。

学術集会は会員の参加費でまかなうのが本来のあり方ではありますが、昨今の諸経費高騰の折、こうした大規模な大会を開催するためには、皆様方の御援助に頼らざるを得ないのが実情であります。つきましては、これらの趣旨をご理解頂き、寄付、広告掲載等のご協力を頂ければ幸甚に存じます。ご高配を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

末筆にておそれいりますが、皆様のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2025年5月吉日

日本子ども虐待防止学会
第31回学術集会ほっかいどう大会
大会長 田中 康雄
(北海道大学名誉教授 ミネルバ病院副院長)



学術集会開催概要

1. 名称 日本子ども虐待防止学会 第31回学術集会ほっかいどう大会
2. 主催 一般社団法人日本子ども虐待防止学会
日本子ども虐待防止学会 第31回学術集会ほっかいどう大会実行委員会
3. 目的 子ども虐待防止に関する学術研究の進展、実践者の研鑽と交流を促進する
4. 開催期間 2025年11月15日(土)・16日(日)
5. 開催場所 札幌コンベンションセンター(札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1)
札幌市産業振興センター(札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1)
6. 参加対象・参加予定者数(予定)
医療・保健・福祉・教育・司法・行政などの実践家・研究者、学生など約3000名
7. 大会テーマ 「こどものしあわせ、みんなのしあわせ—考えよう こどもの権利」
8. 予定プログラム
国際企画 : 海外招聘講演、国際シンポジウム
大会企画 : 大会長講演、大会企画シンポジウム(7企画)、教育講演(12企画)
基調講演演者: 大谷美紀子氏(国際連合子どもの権利委員会 前委員長)
学会企画 : 学会委員会・WGシンポジウム(12企画)
研究報告 : 公募型シンポジウム(70企画)、一般演題(120報告)
9. 学術集会ほっかいどう大会ホームページ
<https://www.c-linkage.co.jp/jaspcan2025/>
10. 学術集会ほっかいどう大会実行委員会 役員
大会長 田中 康雄 北海道大学名誉教授・医療法人社団倭会ミネルバ病院副院長
実行委員長 松本 伊智朗 北海道大学名誉教授
プログラム委員長 井出 智博 北海道大学教育学研究院准教授
11. 一般社団法人 日本子ども虐待防止学会 役員
理事長 岩佐 嘉彦 いぶき法律事務所
副理事長 中板 育美 武蔵野大学看護学部
増沢 高 子どもの虹情報研修センター
常務理事 相澤 仁 大分大学特任教授／山梨県立大学特任教授
木下 あゆみ 四国こどもとおとなの医療センター小児科
小橋 孝介 鴨川市立国保病院
薬師寺 真 岡山県倉敷児童相談所
事務局長 磯谷 文明 くれたけ法律事務所

12. 後援予定(前年度実績)

子ども家庭庁、総務省、法務省、文部科学省、最高裁判所、警察庁
他関係自治体・学会・団体等

13. 事務局

実行委員会事務局

社会福祉法人常徳会 興正里親支援センター

日本子ども虐待防止学会 第31回学術集会ほっかいどう大会 実行委員会

TEL 011-598-8352 FAX 011-842-4320

E-mail:jaspacan2025@kousyou.or.jp

運営事務局

株式会社コンベンションリンケージ

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目札幌時計台ビル

TEL:011-272-2151 FAX:011-272-2152

E-mail:jaspacan2025@c-linkage.co.jp

注)本学会では、貴社が本学会へ支払う寄付金、共催費等および貴社が別途支払う開催に関連する費用等について、各社の「企業活動と医療機関等の関連の透明性 ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので予めご了承下さい。

14. 予算

収入合計	4520 万円	
参加費	3400 万円	※3000 人を想定 参加費会員 11000 円 非会員 13000 円
助成金	400 万円	※札幌市コンベンション誘致促進助成金(仮決定)
補助金	220 万円	※日本子ども虐待防止学会より開催補助
広告出展	250 万円	
寄付	250 万円	
支出合計	4520 万円	
事前参加費	1350 万円	※HP・参加登録システム構築、印刷制作、運営事務局経費等
会場関係費	1400 万円	※会場借上げ、備品等借上げ、パネル設置、会場設営等
当日運営費	1220 万円	※運営・機材オペレーター人件費、ボランティア経費、託児等
企画運営費	350 万円	※旅費、謝金、通訳経費等
その他・予備	200 万円	※事後処理費を含む

以上